

新潟食料農業大学で学ぶ留学生が食を通して自国の魅力を発信

『インドネシアの食と健康』

NSGグループの新潟食料農業大学は2018年4月の開学から、「食」「農」「ビジネス」を一体的に学ぶ「食」の総合大学として、「食料産業分野のジェネラリスト」育成に取り組んでいます。

農業のグローバル化が加速する現代では、世界中の様々な食文化も国境を越え、食の選択肢の広がりも見せています。本学も積極的に留学生を受け入れており、この度、「インドネシアの食と健康」をテーマに、インドネシア出身の留学生がスパイス豊かな料理や地域ごとの食習慣、健康への考え方など、多様性あふれるインドネシアの魅力を紹介、発信いたします。

今後とも本学の報道につきまして、より一層のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

- 【開催日】 2025年11月1日（土）
- 【時 間】 午後2時～午後3時30分
- 【会 場】 新潟食料農業大学 胎内キャンパス J棟201
(住所／新潟県胎内市平根台2416 TEL／0254-28-9855)
- 【テーマ】 「インドネシアの食と健康」
- 【出席者】 新潟食料農業大学／学長 中井 裕、 インドネシア出身留学生
- 【内 容】 学長挨拶、留学生による発表、質疑応答
- 【方 式】 会場での対面と zoom 配信併用
- 【定 員】 対面：100名、オンライン：500名
- 【駐車場】 学内に無料駐車場あり

※本プレスリリースに記載されている内容は発表時点の情報です。予告なしに内容が変更となる場合もありますのであらかじめご了承ください。



<プレスリリース>

新潟食料農業大学 入試広報部 広報課 担当：小林／森

〒959-2702 新潟県胎内市平根台 2416

TEL：0254-28-9840 FAX：0254-28-9841 Mail：nyuusi@nafu.ac.jp

New Sustainable Growth

NSG
GROUP

PRESS RELEASE

<新潟食料農業大学> <https://nafu.ac.jp/>

日本および世界の食料産業には、生産、加工、流通、販売までの切れ目ない繋がり「フードチェーン」全体を理解し、各段階の専門知識・技術を併せ持つ人材が必要不可欠です。そこで本学では「フードチェーン」を一体的に学ぶ共通課程とそれぞれの専門性を高めるコース課程（アグリ、フード、ビジネス）の2つの課程を連動させ、高度な専門知識・技術と「食」「農」「ビジネス」に関する総合知識・技術を兼ね備えた食の”ジェネラリスト”を育成しています。

◇食料産業学部食料産業学科

【学部の特徴】

1年次はフードチェーン全体を見渡し、じっくりと自分の進路や専攻を考えられるカリキュラムを設置しています。2年次からはアグリ・フード・ビジネスいずれかの専門コースに進み、より高度な知識と技術を身に付けます。

<NSG グループについて>

NSG グループは、教育事業と医療・福祉・介護事業を中核に、健康・スポーツや建設・不動産、食・農、商社、広告代理店、ICT、ホテル、アパレル、美容、人材サービス、エンタテインメント等の幅広い事業を展開する108法人で構成された企業グループです。それぞれの地域を「世界一豊かで幸せなまち」にすることを目指して、「人」「安心」「仕事」「魅力」をキーワードに、地域を活性化する事業の創造に民間の立場から取り組んでいます。

<NSG グループホームページ> <https://www.nsg.gr.jp/>



<プレスリリース>

新潟食料農業大学 入試広報部 広報課 担当：小林／森

〒959-2702 新潟県胎内市平根台 2416

TEL：0254-28-9840

FAX：0254-28-9841

Mail：nyuusi@nafu.ac.jp

New Sustainable Growth

NSG
GROUP

PRESS RELEASE

取材・報道 お申込書 【申込締切：10月30日（木）17：00】

【返信先】 FAX：0254-28-9841

E-mail：nyuusi@nafu.ac.jp

国際理解セミナーin胎内市

『インドネシアの食と健康』

出席および取材・報道 お申込書

【御社名】

【ご担当者名】

【ご担当者連絡先】

■TEL

■E-mail

【媒体名】

【放送予定】 *決定していれば、お教えてください

年 月 日 時 分頃



<プレスリリース>

新潟食料農業大学 入試広報部 広報課 担当：小林／森

〒959-2702 新潟県胎内市平根台 2416

TEL：0254-28-9840 FAX：0254-28-9841 Mail：nyuusi@nafu.ac.jp

New Sustainable Growth

NSG
GROUP